令和 7 年度 千葉大学 SC　定例会・研究セミナー　議事録

発行日：令和 7 年 12 月 22 日
文責： 松崎

1. 日時：令和 7 年 12 月 22 日
2. 場所：千葉大学　工学系総合研究棟 1　5 階　第 1 会議室
3. 参加者 (敬称略)
    1. 学生 (会員)　：米田　松崎　都田　足立　三上　酒井　折谷　千葉　藤代　地引
    2. 学生 (非会員)：薮田　池野　関澤　酒井
4. 定例会議事録

1. スケジュール

① 17:00−17:10 応物 SC 要旨、来年度の活動についての説明
② 17:10−17:40 研究紹介 1 機械工学コース 博士前期1年 池野真宏 「超短パルスレーザを用いたダイヤモンドウエハスライス加工」
③ 17:40−18:05 研究紹介 2 物質科学コース 博士後期3年 藪田龍人「多価希土類光機能の拡張に向けたユウロピウム錯体の電気化学的発光制御」

④ 18:05−18:10 写真撮影

2. 会合内容

まず、本会代表の米田から開会の挨拶が行われ、会員数の状況や、本会 website の紹介、今年度の活動の振り返り、また、ネットワーク拡大に向けた活動の呼びかけなどについて説明が行われた。加えて、来年度の活動案や役員募集など今後の予定について全体へ共有がされた。

その後、研究セミナーとして、会員 2 名(池野、藪田)から約 30 分ずつの研究紹介が行われた。池野からは、多光子吸収を利用した亀裂制御による半導体ウェハ作成についての研究紹介が行われ、質疑応答では、加工の課題などについて活発な議論がされた。続いて、藪田からユウロピウム錯体の発光制御についての研究紹介が行われ、Eu の価数の制御による発光色の変化について詳細な説明がされた。質疑応答では、試料の合成方法や疑問点についての質問があり、会員どうしの研究の理解を深めた。

最後に全体で写真撮影を行い、閉会した。

来年度の活動案

① 研究セミナー (先生や学生による研究紹介)
② 第二回関東学生研究交流会 (口頭発表、ポスター発表)
③ 2026 年度 SC 全国大会 (8 月末予定)
　目的：今後の活発なコラボレーションに向けたネットワーク形成
　内容：招待講演、SC 活動報告会、ポスター発表会、懇親会、企業 or 研究所見学